



# 富山県美術館 映画上映会

2022/1/8 土・9 日

各日10:00~、14:00~の上映

**無料**

事前申込不要

## ◎上映スケジュール

2022年1月8日 土

10:00~ 『アイランズ』『パリのクリスト』

14:00~ 『バスキア』

2022年1月9日 日

10:00~ 『アイランズ』『パリのクリスト』

14:00~ 『ジャコメッティ 最後の肖像』

\*全て日本語字幕付き

\*事前申込不要

会場 富山県美術館3階ホール

定員 各回50名(先着順)、各回入替制

開場 各回30分前

主催 富山県美術館

### 同時開催の企画展

トライアローグ

横浜美術館・愛知県美術館・富山県美術館 20世紀西洋美術コレクション  
2021年11月20日 土 - 2022年1月16日 日

### ◎ご来場のお客様へ

\*館内では、手洗いや手指消毒、マスクの着用、咳エチケットの徹底をお願いいたします。

\*発熱、咳などの症状があり体調不良の方はご遠慮下さい。

\*ホール入室の際に、体温測定(非接触型体温計)、名前と連絡先の記入にご協力下さい。

\*ホール内では会話を極力ご遠慮下さい。(ホール内での飲食はお断りしております。)

\*密集を避けるため、会場のホールでは前後両隣の間隔をあけて席を設けます。

### ◎注意事項

\*美術館利用の方は、駐車場は2時間無料となります。(事前精算機をご利用の場合)以後30分毎に110円加算されます。

\*当日は係員の指示に従って下さい。

\*ホール内での飲食、撮影は出来ません。

\*上映当日3Dドローイングは終日ご利用出来ません。

\*上映スケジュールが変更になる場合があります。変更の場合、富山県美術館 HP、SNS でお知らせします。



\*美術館の駐車場数には限りがあり、土日は混雑が予想されます。お越しの際はなるべく公共交通機関をご利用いただくか、満車の際は恐れ入りますが周辺駐車場をご利用ください。

富山県美術館

〒930-0806 富山市木場町3-20

TEL:076-431-2711 FAX:076-431-2712

<https://tad-toyama.jp/>

美術館開館時間 9:30~18:00(入館は17:30まで)

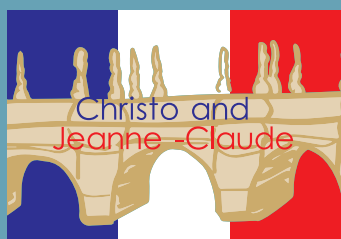
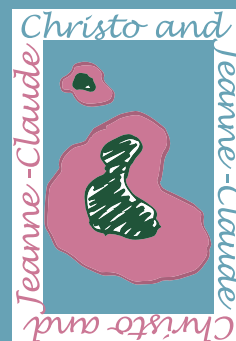


富山県美術館  
アート&デザイン

## クリスト&ジャンヌ=クロードのドキュメンタリー映画 『アイランズ』

1986 / アメリカ / 57分 / DVD / 原題: Islands  
監督: アルバート・メイズルス、シャーロット・ズワーリン、デヴィッド・メイズルス

1983年5月7日に完成した《囲まれた島々》。マイアミのビスケーン湾に浮かぶ11の島々の周辺を、トータル60万3,850平方メートルのポリプロピレンで囲んだプロジェクト。それぞれの島から61メートルの海域まで広がるピンクの繊維は、無人島に生い茂る熱帯植物の緑、明るいマイアミの空、そして淡い海の色と見事に調和した。



## 『パリのクリスト』

1990 / アメリカ / 55分 / DVD / 原題: Christo in Paris  
監督: デヴィッド・メイズルス、アルバート・メイズルス、デボラ・ディクソン、スーザン・フロムキー

1985年9月22日に完成した《包まれたポン・ヌフ》。400年にもわたってパリの市民や数々の芸術家を魅了してきたポン・ヌフ。合成繊維布とロープによってその美しい形状を際立たせたこの橋は、2週間、訪れる人々を喜ばせた。お互いの出会いを回想するクリストとジャンヌ=クロード、当時はパリ市長だったシラクとの会談シーンなど、見どころを満載。

\*トライアローグ展出品作家関連

上映: 2022年1月8日(土)・9日(日) 各日10:00～

## 『バスキア』

1996 / アメリカ / 107分 / DVD / 原題: Basquiat  
監督・脚本: ジュリアン・シュナーベル、原案: レフ・マイエフスキ  
出演: ジェフリー・ライト、クレア・フォラーニ、マイケル・ウィンコット

多くの人に愛されながら、27歳の若さで他界した天才画家ジャン=ミシェル・バスキアの生涯を、彼が駆け抜けた80年代のホットなNYアートシーンを背景に描いた伝記映画。

上映: 2022年1月8日(土) 14:00～(1回のみ)



©2006 PONYCANYON INC.

## 『ジャコメッティ 最後の肖像』

2017 / イギリス / 90分 / BD / 原題: Final Portrait / 配給: キノフィルムズ  
監督・脚本: スタンリー・トゥッチ  
出演: ジェフリー・ラッシュ、アーミー・ハマー、クレマンس・ポエジー、トニー・シャルーブ、シルヴィー・テステュー

本作は、ジャコメッティが最後に手掛けた肖像画のモデルを務めた美術評論家のジェイムズ・ロードの回顧録『ジャコメッティの肖像』(みすず書房)を、『プラダを着た悪魔』『ラブリーボーン』などで名声を確立した性格俳優のスタンリー・トゥッチが脚色、監督した知的コメディとなっている。肖像画はいつ、どのように完成したのか? 彫刻の天才を見る目が一変するほどに、衝撃的で笑劇的な18日間のセッションを目撃せよ!

\*トライアローグ展出品作家関連

上映: 2022年1月9日(日) 14:00～(1回のみ)



© Final Portrait Commissioning Limited 2016